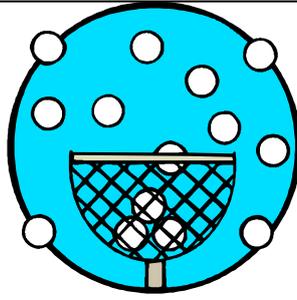


# 産地直送便



発行（農）山形おきたま  
産直センター  
山形県南陽市漆山 1068  
TEL 0238 (47) 7338  
<http://www.okitama.net>  
2014.9.1 発行  
責任者 星 隆之

## 間もなく2014年産新米お届け開始

いつも山形おきたま産直センターの産直米をご愛顧いただき誠にありがとうございます。今年も収穫の季節がやってまいりました。現在の所、生育は順調です。例年通り、10月より新米でのお届け開始を予定しております。今後とも引き続きご愛顧の程よろしくお願い申し上げます。

### ～土建まつり参加～



8月23～24日に行われた東京土建江戸川支部さんの土建まつりで山形の農産物を販売してきました。東北出身の方も多く、役員の方やお客さんと色々な話題で盛り上がり大変良かったです。

肝心のお米はあまり売れませんでした。ぶどうや山形特産『玉こんにゃく』はほぼ完売しました。山形と東京は決して近い距離ではありませんが、体は山形、心は東京！という気持ちでこれからやっていきたいと思えます。今後ともいろんな支部さんと交流をして、山形おきたま産直米を皆さんに知って頂けるよう頑張ります！

(スカイツリー  
ポーズ)

田んぼの生き物調査隊隊長  
島崎 真人



### ～間もなく収穫の秋…米づくり頑張ってます～

産直センター青年部、農業2年目の平一晃です。

米作りをしてまだ2年目の今年、まだ両親の手をかりないとわからないことだらけで1人ではやっていけません。1日でも早く自立し、美味しい米を作ろうと頑張っています。

米作りをして一番大変だと思ったのは雑草の除去でした。

特別栽培(減農薬/減化学肥料栽培)の米づくりを行っているので除草剤の種類や除草の回数も限られており、気が付くともう雑草が生えています。

その場合、田んぼに入り手作業で雑草をむしらなければなりません。

来年は除草剤の種類やタイミングを変えるなど工夫をして雑草対策をしたいと思っています。

8月も終わりに近づき田んぼの穂も出揃ってきて、稲刈りまで元気に育つことを願っています。



青年部 平一晃

## ～1日駅長～

こんにちは。青年部部長の倉田健三です。

今回は8月2日に山形ディステーションキャンペーンを記念して行われた一日駅長へ参加して来たことをご紹介します。

最寄り駅の赤湯駅の駅長服と帽子をお借りして、新幹線で降りてきたお客様にご挨拶してきました！

キャンペーン中ということもあり、沢山のお客様がここ赤湯駅にもいらっしやっていました。

駅の外では広報委員会で農産物の販売もしてきました。

少しずつですが、山形おきたま産直センターを広めています！！



山形 DC キャラクター  
きてけろ君と記念撮影

## 産直米変更連絡用紙 山形おきたま産直センター行き→FAX 0238-47-7318

お休みや重量変更などのご連絡は、お届け日の10日前まで受付。  
急な変更等是对応出来ない場合がございます。早めのご連絡をよろしくお願い致します。

お客様コード NO \_\_\_\_\_ FAX 送信日 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

氏名 \_\_\_\_\_ 様 \_\_\_\_\_ 氏 \_\_\_\_\_

- |                                |    |            |
|--------------------------------|----|------------|
| <input type="checkbox"/> お休み連絡 | 月  | 日お届け分のみお休み |
|                                | 月～ | 月までお休み     |
| <input type="checkbox"/> 変更連絡  | 月  | 日お届け分の変更   |
| ～変更内容～                         |    |            |